

共立社の産直活動と地産地消の歩み

年次	主な活動
1955	鶴岡生協創立
1964	平田牧場設立と同時期に取引を始める
1966	大半田野菜生産組合との取引開始(共立社産直運動起点の年)
1970	JA余目もちの供給始まる
1971	尾花沢まるひろ園芸と山形生協との取引開始
1973	大谷果樹組合と取引開始
1979	山形ファースト会と取引開始、生協共立社に名称変更
1982	山形生協連に「県産品移出開発委員会」設置
1983	JA鶴岡下川メロンを首都圏の生協に紹介 ライフ→プリンス→アンデスと品種の変遷
1983	さくらんぼふるさと便スタート
1983	県漁協と提携開始
1984	寒だらフレッシュ便スタート
1984	笹巻きふるさと便スタート、第2次共立社出発
1986	羽黒町農協 朝どりアスパラ取引
1986	せいきょう牛乳が県産牛乳に
1987	大山 生協農協共同朝市開催 共立社南陽生協発足
1989	山形県経済連と基本協定締結
1990	JAあまるめ米作り交流始まる
1991	共立社寒河江生協発足
1993	共立社西置賜生協発足
1995	余目町農協と協同組合間協同締結JAやまがたコープライスはえぬきスタート
1998	千石センターで庄内農民連と共立社最初の産直コーナー立ち上げる(旬菜市場の原点)
2001	JA山形おきたま産直きゅうりスタート
2004	共立社の新産直基準策定
2005	共立社コープよねざわ発足
2007	庄内浜文化伝道師第一期 共立社で11名認定。第1回産直実務者会議開催
2009	「第14回全国環境保全型農業コンクール」でJAあまるめとともに生協共立社が特別賞を受賞 第1回庄内協同組合祭 鶴岡こびあにて開催
2010	旬菜市場全センターに配置。 生産者ブログまるひろ園芸「尾花沢スイカ伝説」スタート 9月県が主催する「んまい!山形農と食の検定」組合員、職員10数名合格 11/8TPP参加反対緊急決起集会開催 第1回産直交流集会開催 山形市ビッグウイング しろにしセンターにて最初の地産地消山形大好きフェア開催、地産地消山形大好き弁当発売開 庄内ご当地バーガー第一弾「のろげんげバーガー」発売 日生協農業適正規範二者点検実施(JAあまるめ、大谷果樹組合)
2011	3.11東日本大震災、その後JAあまるめ、大谷果樹組合と被災地支援活動 7月まるひろ園芸産直交流40周年記念交流会 10月はやぶさ園芸出荷組合産直交流25周年
2012	4月の爆弾低気圧による農産物、施設被害について支援募金活動を行なう。庄内3農協に寄贈 第3回産直交流集会で、「産直真崎わかめ」の岩手県田老町漁協小林組合長講演
2013	JAあまるめ米作り体験交流25周年、JA鶴岡、山形県漁協産直提携30周年、大谷果樹組合 40周年記念行事開催、大谷果樹組合平成25年度やまがた食育・地産地消推進活動表彰 「優秀賞」受賞。寒河江でお出かけキッチン開催 産直牛乳、つるり芋見学
2014	7月からの数度の大雨により冠水し、置賜地方を中心に県内の農作物は大きな被害を受ける。 県内豪雨災害募金に取り組み、南陽市と産直3団体に義援金を贈る。 6月旬菜市場を拡大して千石センターリニューアルオープン
2015	JA庄内たがわトマト部会産直提携40周年、3月第1回若手農業者交流会開催、10団体18名 が参加。16年3月12日しろにしセンターに県漁協直営「海丸」オープン